

DNDiについて

医療活動の最前線で

患者中心の研究開発へ

医療の歴史を切り開く

謝辞-支援者の皆様へ

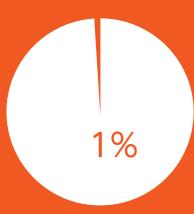
コンタクト先



DNDi について

DNDi (Drugs for Neglected Diseases initiative: 顧みられない病気の新薬開発イニシアティブ)は、患者のニーズに基づき、顧みられない熱帯病 (NTDs)を始めとする顧みられない病気のための新しい治療薬/治療法の研究開発 (R&D) に取り組む非営利組織です。国境なき医師団 (MSF) が1999年に受賞したノーベル平和賞の賞金の一部をもとに2003年に設立されて以来、有効な治療が殆どない病気に苦しむ世界中の顧みられない患者のために、新たな治療を研究開発し、届けてきました。患者のニーズに基づく安価な治療を提供するため、これまで世界各国200以上のパートナー団体と協力し、何百万もの患者の命を救っています。

1975年から1999年までに承認された 1,393種類の新薬のうち、顧みられない熱帯 病(NTDs)を始めとする顧みられない病気の 治療を目的として開発されたものはわずか 1%に過ぎず、その割合は今でも殆ど改善されていません。この状況を打破するべく、DNDiが設立されました。



世界では毎年、何百万もの人々が、治療薬がないことにより亡くなっています。これは主に、既存の研究開発は利益を重視しており、貧困層や社会から取り残された人々の病気に対する取り組みが殆どなされていないためです。たとえば、身体に壊滅的な影響を及ぼす真菌感染症マイセトーマのようないくつかの病気には、有効な治療薬がありません。内臓リーシュマニア症やシャーガス病の治療も、DNDiによって改良を遂げたものの、依然、毒性があり投与も容易ではないため、まだ多くの研究を必要としています。また小児 HIV や C 型肝炎などに関しては、服用が困難、もしくは多大な費用がかかってしまうのが現状です。



医療活動の最前線で



1990年代後半、アフリカ睡眠病の流行(エピデミック)がサハラ以南のアフリカ諸国を襲いました。当時、この致命的な病気の唯一の治療法は、20人に1人の患者が犠牲になるほど毒性の高いヒ素を含むものでした。しかも、治療の殆どない顧みられない病気は、その他にも多く存在していました。利益ではなく、患者を創薬と開発の中心に置くという革新的なアプローチは、長い間、置き去りにされていたのです。このような状況に対処するため、ケニア中央医学研究所、ブラジルのオズワルド・クルス財団、インド医学研究評議会、マレーシア保健省、フランスのパスツール研究所、国境なき医師団(MSF)、および世界保健機関(WHO)の熱帯病医学特別研究訓練プログラム(WHO-TDR)が集結し、話し合いがもたれました。

 2003年 DNDi 設立
 20以上の治験が 進行中
 50以上の施設で
 15以上の国々で展開

 DNDi がこれまでに開発した12つの治療薬/治療法には、アフリカ睡眠病に対する初めての経口薬:フェキシニダゾール(2018年)や小児も服用しやすい苺味の4種配合剤: 抗 HIV 薬4-in-1(2022年)があります。



DNDi は設立か ら20年間で、 6つの致命的な 病気に対して、 12の治療薬/治療法を開発し届けました。

患者を最優先した DNDiの20年間の 取り組みをご覧下さい。









患者中心の 研究開発へ

DNDi は製薬企業、保健省、アカデミア、市民社会、患者団体と協働し、顧みられない病気に苦しむ患者の方々が治療を受けられるよう、安価で利用可能な治療の開発に取り組んでいます。たとえ僻地にあっても国際的な基準に沿った治験が実施できるよう、研究・医療施設を改善しています。

DNDiが目指すこと 2028年までに 25種類の治療を届ける



2020年、WHOの映画祭短編動画部門にてグランプリを受賞した作品、「A Doctor's Dream-アフリカ睡眠病に挑む医師の希望の飲み薬-」。アフリカ睡眠病に対する初 めての経口薬フェキシニダゾールの研究開発ストーリーを、コンゴ人医師のヴィク ター・カンデが語ります。





マラリア



マイセトーマ



シャーガス病







河川盲目症











新規領域

HIV

新型コロナウイルス

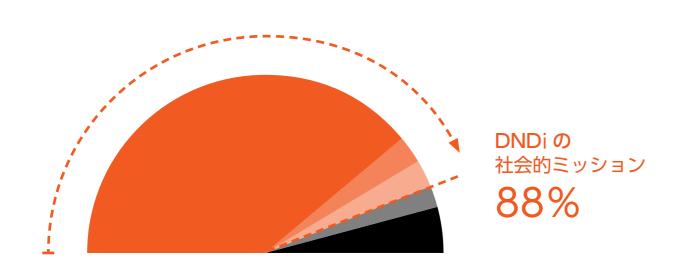
(COVID-19) 感染症 および大流行発生の 可能性がある病気

謝辞

-支援者の皆様へ

皆様の貴重なご支援により、DNDiは顧みられない病気で 苦しむ患者の方々のために活動することができています。

2028年までに25種類の新たな治療を患者に届けるためにご支援をお願いいたします。



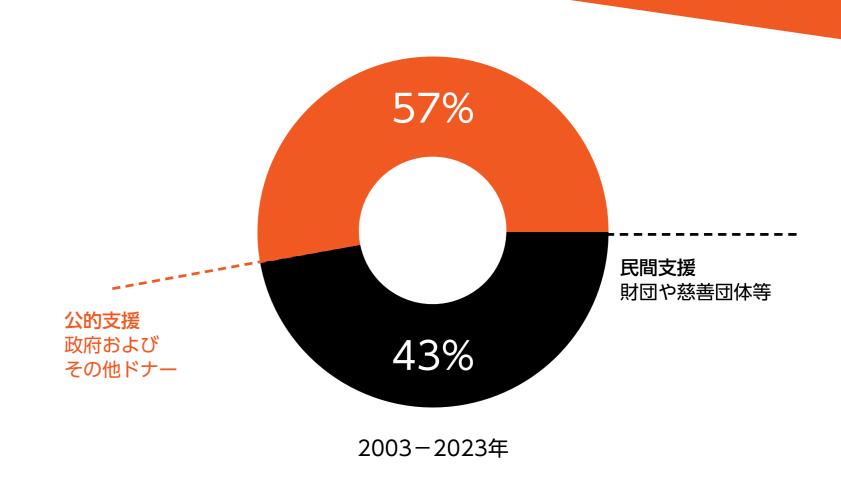
2019年支出 6,950万ドル 6,330万ユーロ ■ 研究開発 — 78%

■ 能力強化 — 5%

■ アドボカシー — 5%

■ 資金調達 — 4%

■ 一般管理費 — 8%





特定非営利活動法人 DNDi Japan 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-1

パークウエスト3F

TEL: 03-6258-0303 FAX: 03-5937-6977

e-mail: infojapan@dndi.org

www.dndijapan.org

DNDi HQ

Geneva, Switzerland dndi@dndi.org

DNDi Africa Nairobi, Kenya infoafrica@dndi.org

DNDi Democratic Republic of Congo Kinshasa cbulanga@dndi.org DNDi India New Delhi dndi_delhi@dndi.org

DNDi **Japan** Tokyo infojapan@dndi.org

DNDi Latin America Rio de Janeiro, Brazil dndial@dndi.org DNDi North America New York, United States dndina@dndi.org

DNDi South East Asia Kuala Lumpur, Malaysia jmpiedagnel@dndi.org

DNDi Southern Africa Cape Town, South Africa dndigardp-southafrica@dndi. org Photo Credits

Page 1: Emmanuel Museruka - DNDi
Page 2: Top: Paul Kamau - DNDi,
João Roberto Ripper - DNDi,
Linet Atieno Otieno - DNDi
Bottom: Xavier Vahed - DNDi,
Graham Crouch - DNDi,
Neil Brandvold - DNDi
Page 3: Anita Khemka - DNDi
Page 4: Don Paul - DNDi
Page 6: Linet Atieno Otieno - DNDi
Page 8: Xavier Vahed - DNDi
Page 10: Graham Crouch - DNDi